

FIXER、2026 年診療報酬改定に対応する「医師事務作業補助制度**攻略パッケージ」を提供開始****～加算制度の“赤字”を“黒字”へ転換、人件費最適化で病院経営を****ワンストップ支援～**

株式会社 FIXER（本社：東京都港区、代表取締役社長：松岡 清一、以下 FIXER）は、多くの医療機関が抱える経営課題と医師の業務負担を同時に解決するため、2026 年 6 月施行の診療報酬改定に完全対応した新サービス「医師事務作業補助制度 攻略パッケージ」の提供を開始します。

本パッケージは、新制度が求める複雑な要件をワンストップで満たし、多くの医療機関で赤字構造に陥っている加算制度の収支を黒字へ転換させることで、持続可能な病院経営を支援します。

FIXER**2026 年診療報酬改定に対応する
「医師事務作業補助制度 攻略パッケージ」を
提供開始****加算制度の“赤字”を“黒字”へ転換、人件費最適化で病院経営をワンストップ支援**

■サービス提供の背景：多くの医療機関が抱える「加算制度のジレンマ」

医師の働き方改革が急務とされるなか、診断書の下書きなどの医師の事務作業を支援する「医師事務作業補助者」の存在は不可欠です。補助者の配置は診療報酬の「医師事務作業補助体制加算」の対象となりますが、多くの医療機関で「加算による収入」＜「補助者の人件費」という赤字構造に陥っています。医師の負担軽減のためには安易な人員削減はできず、多くの医療機関がこのジレンマを抱えています。

この状況に対し、2026年6月施行の診療報酬改定では、生成AI等のICTを導入・活用することを条件に、補助者1名を最大1.3人分としてカウントできる人員配置基準の緩和が盛り込まれました。これにより、人件費を削減しつつ加算を維持する道が開かれましたが、その適用には複雑な要件をすべて満たす必要があります。

要件	1.2倍算入（最低条件）	1.3倍算入（最大条件）
ア① 生成AI文書作成システム	✓ 必須	✓ 必須
ア②③④ 音声入力・RPA・患者動画	— 不要	✓ いずれか1種以上
イ 3省2ガイドライン準拠	✓ 必須	✓ 必須
ウ AI事業者ガイドライン準拠	✓ 必須	✓ 必須
エ 全補助者への研修実施	✓ 必須	✓ 必須
効果	補助者1名 → 1.2名換算	補助者1名 → 1.3名換算

※上図：医師事務作業補助制度の見直し—ICT/AI等を活用する場合の要件

■複雑な要件をワンストップで解決する「攻略パッケージ」

FIXERが提供する「医師事務作業補助制度 攻略パッケージ」は、この複雑な新制度の要件を、一つのパッケージで網羅的に満たすことができるソリューションです。

<パッケージで一括達成できる新制度の主要要件>

1. 生成AI文書作成システム（必須要件）

電子カルテ情報から退院/看護サマリー・診断書・紹介状等の医療文書ドラフトを自動作成。

2. 音声入力システム（1.3倍要件の鍵）

診察後の記録や申し送り事項などを音声入力し、キーボード操作の負担を軽減。

3. 全補助者向けeラーニング研修実施（必須要件）

生成 AI 基礎・医療倫理・プロンプトスキルまで網羅。3 時間・10 時間コースから選択でき、研修記録・修了証の一括管理で監査にも対応。

4. 各種ガイドライン準拠（必須要件）

3 省 2 ガイドライン・AI 事業者ガイドラインへ準拠。導入先医療機関への準拠支援も提供予定。

■パッケージ導入による経営改善の可能性



※補助者 1 人 月 350 千円（年 420 万円）を前提とした試算。500 床・15 対 1 区分・月 2 回転（月間 1,000 入院×12 か月）・加算 1(1,070 点)の想定

本パッケージの導入により、医療機関は現状の赤字構造から脱却し、自院の雇用方針や経営戦略に合わせて、持続可能な経営基盤を築くことが可能です。

例えば、500 床規模の病院（15 対 1）の場合（※1）、ICT 導入なしでは年間 1,440 万円の赤字だった収支を、年間 1,920 万円の黒字（+3,360 万円の収支改善）へ転換することが可能です。

※1：医師事務作業補助者を病床 15 床に対して 1 名以上の高比率で配置すること。この比率によっても診療報酬点数加算は変動します。

FIXER では、各医療機関の状況に合わせた収支改善シミュレーションの無料試算も実施しており、自院に最適な改善モデルを選択できます。

詳しくは下記メールアドレスへお問い合わせください。

株式会社 FIXER 医療領域担当

medical-sales@fixer.co.jp



株式会社 FIXER は、本サービスの提供を通じて、医療現場が抱える構造的な課題を解決し、医療機関の経営改善および医療 DX の推進を支援してまいります。

■ 株式会社 FIXER について

FIXER は 2009 年に創業し、Microsoft Azure の国内展開初期から、企業・官公庁・自治体のエンタープライズシステムを中心に、クラウドを活用した IT 基盤の構築と高度化を支援してきました。日本におけるクラウド活用の黎明期から、多数の基幹システムをプライムで手掛け、社会インフラのデジタル化を支えてきた実績を有しています。

近年は、生成 AI を生産性向上の中核技術と位置付け、自社開発の生成 AI サービス「GaiXer（ガイザー）」を展開しています。さらに、セキュリティや運用要件に応じた選択肢として、組織の閉域ネットワーク内で完結するオンプレミス型生成 AI「Sovereign GaiXer（ソブリン ガイザー）」の提供を開始しました。

FIXER は、クラウドからオンプレミスまでを含む柔軟な構成により、さまざまな現場で生成 AI を実務に活用できる環境を提供しています。テクノロジーによって業務の負荷を軽減し、人が本来注力すべき価値創出に集中できる社会の実現を目指しています。

会社名：株式会社 FIXER

代表者：代表取締役社長 松岡 清一

所在地：東京都港区芝浦 1-2-3 シーバンス S 館 最上階

Web サイト：<https://fixer.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社 FIXER 経営企画

E-mail：ir@fixer.co.jp

TEL：03-3455-7755

FAX：03-3455-7500

※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。